

## インターンシップで街のプロデュースを体験しよう！(三交不動産)

・**受入企業** 三交不動産株式会社(不動産業)

・**テーマ** 施設開発・運営について知ろう！街のプロデューサー体験インターンシップ

### POINT!

「複合施設をリニューアルしよう！あなたならこの施設にどんなテナントを誘致しますか？」三交不動産では、実際に取り組んだ事例をベースに、グループでの体験ワークとして、複合施設のリニューアルに取り組みます。オンライン上で地図を確認し、立地周辺環境などからターゲット層やコンセプトを検討し、施設に入ってもらってテナントやその配置・規模を自ら選定。参加学生自身が街のプロデューサーとなり、デベロッパーとしての仕事の面白さややりがいをリモートで実感してもらいます。

### 実施内容

【1日目】事業や業界の説明の後、事業部の担当者が先生役となり、業務の説明のほかグループワークを通して、テナント誘致などの仕事の一部を体験します。各チームごとに検討内容の発表まで行った後は、現場社員からのフィードバックを実施します。あわせて社員との交流も行います。

【2日目】1日目の実習を踏まえ、コロナ禍における会社や業界への影響を自身で調べ、発表します。学生・社員双方の意見交換の後、フィードバックやインターンシップ全体の振り返りも実施します。

### スケジュール

9月14日(月)～9月15日(火)の2日間(10時間)

	AM	PM
9/14(月)	オリエンテーション 企業、事業、業界説明	事業部の担当者から説明 グループワーク「テナント誘致について考えよう」 社員交流会
9/15(火)	－	1日目の振り返り ワーク「コロナ禍における会社・業界への影響を考えよう」

### 受入担当者コメント

三重大生を対象としたインターンシップが全てリモートで実施するきっかけとなりました。リモートではコミュニケーションが一方通行なイメージがありましたが、参加者の皆さん同士、積極的に発言や投げ掛けを行っていただきましたので、社員も楽しく過ごすことができました。対面時のような直接の雰囲気は伝わりづらいですが、その分、社員との交流の機会を多めに設けることや、より丁寧なフィードバックで学生の疑問や不安を払拭するよう心掛けました。実施を通し、対面とリモートでの時間の使い方など課題点は多く見りましたが、今後のインターンシップに向けて実施の幅が広がったように感じます。

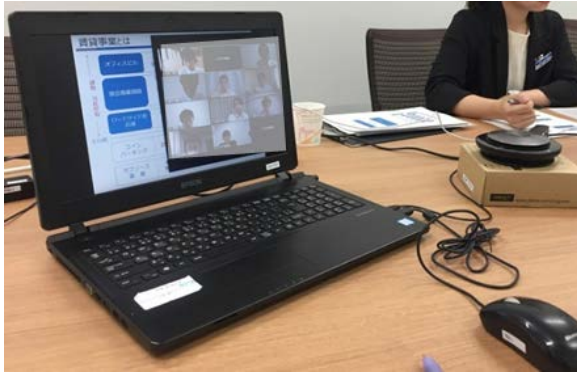
### 参加学生の声(人文学部2年)

2日間を通して、不動産業界の事業内容を知るとともに、実際にあった事例を体験ワークとしてグループで行うことで、「街をプロデュースする」という仕事内容をよく理解することが出来ました。

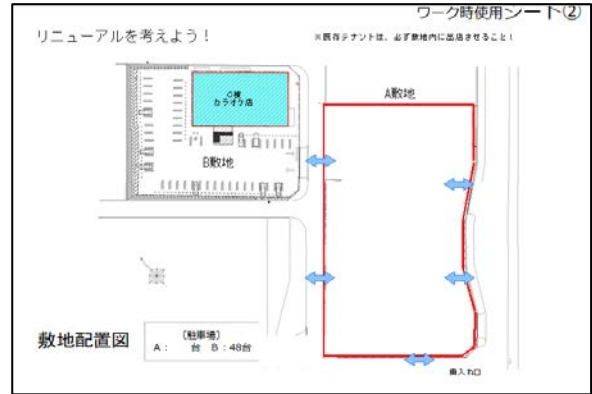
また、コロナ禍における様々な業界への影響に関して、他の参加学生と意見交換をし、さらに社員の方の視点で意見も伺うことで、不動産業界やそれ以外の業界が今どのような状況にあるのか、そしてその

原因は何かということについて、深く考察することが出来ました。さらに、社員の方から企業・業界研究に関するアドバイスもいただき、これからの就職活動に役立てることが出来そうです。

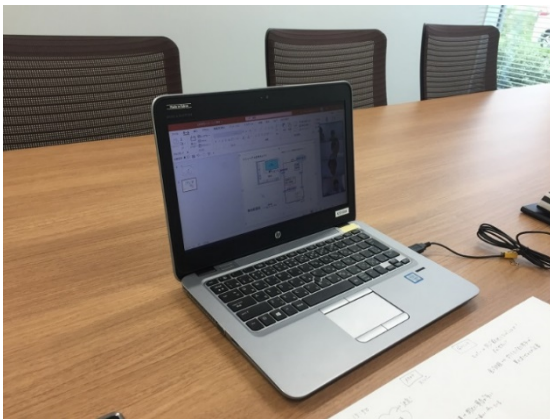
このインターンシップでは、体験ワークやディスカッション等で何か発言した際に、担当者の方からとても丁寧にフィードバックがいただけたことがとても印象的でした。社員の方とのコミュニケーションがしっかりとれるインターンシップなので学びが多かったです。



事業部からの説明



ワークで施設のリニューアルに挑戦



パワーポイントを画面共有しながらチームに分かれてグループワークを実施

